

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式					
M314M202		臨床病態学（外科） (Clinical Pathophysiology: Surgery)							対面					
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語		その他に使用する言語		担当形態				
必修	2	2	医学部先進医療科学科	前期		日本語				オムニバス				
担当教員	氏名 田仲 和宏、穴井 博文、猪股 雅史、小副川 敦、秦 聡孝、河野 康志、 渡邉 哲生、札場 博貴、武田 篤信、波多野 豊、清水 史明													
	E-mail ktanaka@oita-u.ac.jp 内線 5872													
授業の概要	運動器に関連する人工臓器、即ち人工関節について、骨・軟骨など関節の構造、関節を動かすための筋肉や神経の働きを含む基礎的事項、人工関節の材料、臨床バイオメカニクス、各関節の特徴的な人工関節、腫瘍用人工関節などの臨床的事項について、最新のエビデンスと臨床経験に基づき学び、人工関節の全体像について理解する。													
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1 各臓器の解剖学的特徴を述べることができる。								○						
目標2 各臓器の外科的疾患の診断について述べることができる。								○						
目標3 各臓器の外科的疾患の治療について述べることができる。								○						
目標4 各臓器の外科的疾患の予後因子について述べることができる。								○						
目標5														
目標6														
目標7														
目標8														
目標9														
目標10														
各DPへの関連度（計10）								10						
授業の内容														
1 外科的治療概論（田仲 和宏）														
2 上部消化器外科（猪股 雅史）														
3 下部消化器外科（猪股 雅史）														
4 肝胆膵外科（猪股 雅史）														
5 呼吸器外科（小副川 敦）														
6 泌尿器外科（秦 聡孝）														
7 生殖器外科（河野 康志）														
8 頭頸部外科（渡邉 哲生）														
9 心臓血管外科（穴井 博文）														
10 脳神経外科（精神・神経疾患）（札場 博貴）														
11 運動器外科（田仲 和宏）														
12 感覚器外科（武田 篤信）														
13 皮膚外科（波多野 豊）														
14 形成外科（清水 史明）														
15 総まとめと小テスト総括、症例検討、課題（田仲 和宏）														
ラーニング	A:知識の定着・確認	○	A：小テストによる自己評価				工夫の他の							
イック	B:意見の表現・交換	○	B：レポート提出											
ニティ	C:応用志向	○	C：症例検討によるチュートリアル											
ング	D:知識の活用・創造													
授業時間外学修の内容と想定時間	準備学修	配付資料や参考文献等の情報を必要に応じて予習する(35h)。												
	事後学修	授業での学習を活かし、小テストや配付資料を用いて復習する（25h）。												
	想定時間合計	60												
教科書	教科書は指定しない。 授業中に配付するプリント小冊子を使用する。													
参考書	北野正剛監修「標準外科学（第15版）」医学書院、2019 年、ISBN978-4-260-03630-6 猪股雅史編「わかりやすい外科」文光堂、2017 年、ISBN978-4-8306-2343-1													

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10
	小テスト		10%	○	○	○	○						
	チュートリアル		10%	○	○	○	○						
	課題レポート		20%	○	○	○	○						
	定期試験		60%	○	○	○	○						
注意事項													
備考													
リンク													
	URL												
担当教員の 実務経験の有無	○												
教員の 実務経験	附属病院の医師												
実務経験を いかした教育内容	各種がんの基礎的、臨床的事項について、最新エビデンスおよび臨床経験に基づいて講義する。												